

- コース距離：21.5km
- 歩行時間：6.5 時間

- ①武蔵小金井駅
↓3.5km
- ②江戸東京たてもの園
↓1.0km
- ③小金井公園
↓4.2km
- ④総持寺
↓0.2km
- ⑤田無神社
↓2.0km
- ⑥東伏見稲荷神社
↓2.3km
- ⑦武蔵関公園
↓4.8km
- ⑧三宝寺
↓0.5km
- ⑨池淵史跡公園
↓0.5km
- ⑩石神井公園
↓2.5km
- ⑪石神井公園駅

⑧三宝寺

石神井公園の三宝寺池
近くにある真言宗の寺院。
応永元(1394)年の創立
となる。練馬区の有形文
化財である山門(御成門)
や勝海舟邸から移築した
長屋門などがある。

⑥東伏見稲荷神社

西東京市にある稲荷神社で昭和4(1929)年に京都伏見稲荷神社より
分霊を勧請した。東伏見という地名はこの神社ができてからつけられた。
京都の伏見稲荷同様、境内には多くの赤い鳥居が立ち並んでいる。



⑩石神井公園

井の頭池、善福寺池と並び武蔵野三大湧水地として知られる。その湧水を利用
して作られた都立公園。園内には三宝寺池と石神井池の2つの池がある。
武蔵野の面影を濃く残し、都会の中のアオアシとなっている。



⑨池淵史跡公園

昭和47～48(1972～1973)年にこの遺跡の
発掘調査が行われ、旧石器時代、縄文時代、
中世の遺跡が発見された。とくに縄文時代の
竪穴式住居は公園内で16軒確認された。現在
は区立池淵史跡公園として保存され、地表に
遺構の位置が表示されている。



⑦武蔵関公園

武蔵野の面影が残るひょうたん型をした練馬区立公園。園内にある
富士見池では春から秋にかけてボート遊びが楽しめる。



⑪石神井公園駅

大正4年(1915)年に
石神井駅として開業、昭
和8年に石神井公園駅
に改称された。1日の乗
降人数は約8万人。



①武蔵小金井駅

大正13(1924)年、観桜用
の仮乗降場ができたのち、
翌年正式に停車場となった。
1日の乗降人数は約6万人。



③小金井公園

小金井市と小平市、西東京市、武蔵野市にまたがる敷地面積80ヘクタール
の広大な面積を持つ都立公園。園内には約1800本の桜の木が植えられて
おり、花見の名所としても人気が高い。



②江戸東京たてもの園

平成5(1993)年にオープンした。江戸時代から昭和にかけてのさまざまな建物が展示
されている。7ヘクタールの広大な敷地があり、時間をかけてゆっくりと見て回りたい。



④総持寺

田無駅近くにある真言宗の寺院。江戸
初期の元和年間の開創となる。関東三
十六霊場の第十番札所となっている。
境内には樹齢500年以上といわれる
市の天然記念物大ケヤキがある。

⑤田無神社

創立は鎌倉時代の正応年間。初めは田無北部
の谷戸というところにあったが、江戸時代の
元和年間に現在の地に分祀、さらに寛文年間
に神社を遷座した。明治5(1872)年に田無
神社と名を改めた。主祭神は大国主命。

快汗ウォーキングコース

江戸東京たてもの園内
にあるボンネットバス



武蔵小金井駅から小金井公園、 田無神社、東伏見稲荷神社、 武蔵関公園から石神井公園を経て 石神井公園駅へと歩く半日コース